

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	追浜公園総合練習場	階数	地上2F
建設地	神奈川県横須賀市	構造	S造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、準防火	平均居住人員	60人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	事務所集会所	評価の段階	
竣工年	2018年12月 予定	評価の実施日	2017年9月5日
敷地面積	4,856㎡	作成者	㈱オンデザインパートナーズ
建築面積	3,947㎡	確認日	
延床面積	4,836㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 84% (92 kg-CO₂/年・m²)

③上記②以外のオンサイト手法 84%

④上記②・オフサイト手法 84%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1

音環境	3.0
温熱環境	3.0
光・視環境	3.4
空気質環境	3.3

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

機能性	3.0
耐用性・信頼性	2.9
対応性・更新性	3.6

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.8

生物環境	3.0
まちなみ・景観	3.0
地域性・アメニティ	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.0

建物外皮の熱負荷	3.0
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2

水資源保護	3.4
非再生材料の使用削減	3.2
汚染物質回避	3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

地球温暖化への配慮	3.6
地域環境への配慮	2.9
周辺環境への配慮	3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合 ベイスターズの由来となる横浜・横須賀と東京湾岸臨港年に本拠地となる横浜スタジアム+横須賀スタジアムをベースターズが目指すボールパークを実現する「双子のボールパーク」として提案し、地域の住民に憩いと楽しみを提供するような環境づくりを目指す		
Q1 室内環境 F☆☆☆☆を使用し、室内の空気を健全に保つことで利用者の健康面に配慮する。	Q2 サービス性能 更新必要間隔の優れた配管を使用する	Q3 室外環境(敷地内) 中高木を植栽し、緑ある景観を形成する。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 節水型器具を使用し、水資源の保護を図る	LR3 敷地外環境 敷地外へ漏れる光に対して事前に検討を行い、近隣施設との調和を図る。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される